

12/16 朝日

防衛費増 呼び起こす 空襲の空

無職

(神奈川県 83)

防衛費が大幅に増額されます。増税も予定されるようです。なぜそんなに「戦争準備」を急ぐのでしょうか。ウクライナで戦争が起き、緊張が高まっていますが、日本が戦争で生きる国になるのはとても心配です。77年前の終戦時、あまりの惨禍に二度と戦争はいけないと感じたはやです。私は1939年、東京の生まれ。産院は新宿駅に近く、出征兵士を送るバンザイの声が絶えず聞こえ、両親は「女の子でもかうた」と思つたやうです。

最初の記憶は45年、東京大空襲の

真っ赤に焼けた空。世田谷区の自宅シリレーで消しました。お母さまが防空壕で焼死した同級生もいます。戦争とは生活の全てを破壊され、大切な人を殺される」と。ウクライナで今、現実に起きていることです。防衛費増額で戦争能力を高め、平和を確保できますか？ 敵視する相手国も軍備を拡張するでしょう。果してしなくエスカレートし、少しづつながるのでしょう。「防衛」とは国民の命と財産を守ることのばす。争はそれを破壊します。最強の防衛とは、絶対に戦争しない国であり続

むまいとはならないからか。